

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスおれんじ				公表日	令和 8年 3月 17日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	個々の活動に合わせてパーティションを使用したり十分なスペースが確保できている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2		加配職員の増員が望ましい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	室内の活動スペースが広く、バリアフリーになっているため車椅子での対応ができる	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	玩具の使用やお片付けなどはこども達が自らできるような配置環境になっている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	パーティションを使用したり個室の部屋が使用できる環境になっている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	0		職員で話し合い支援の目標設定や振り返りを行う機会を定期的に設けていきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		保護者様からいただいた意見を職員間で周知し業務の改善に繋げられるよう話し合いの場を設けていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	その都度個別の意見交換はできている	職員間で意見交換ができる機会を設けていきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	月に1回の職員会議の際に研修が組み込まれている	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	H P に掲載させていただいている	その都度見直していく必要がある
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	日々の活動を通してこども達や保護者様の求めている事や悩みなどを聞き出すようにして計画を作成している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	支援者会議を行い、こども達の成長や今後の課題について話し合いを行っている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	職員間で情報共有や、意見交換をしながら支援を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	保護者様の意見を取り入れながら行っている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	0	職員間で話し合いながら企画を行っている	子どもたちそれぞれに合わせた活動ができるように努めて参ります
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	0		今後も多くの経験が出来る様努めて参ります

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	状況に応じて活動スペースや活動内容を適宜対応している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	支援開始前に活動の確認をし職員間で周知している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	その日の支援について職員間で振り返り、共有すべき情報は事業所内の連絡ノートに記載して伝達している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	日々の個々の活動記録をとっている	支援の振り返りや改善点の検討などを行う時間を設けて行きたいと思います
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	0		地域との積極的な交流を図れる活動を検討していきます
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	こども達本人が選択出来る様な内容を用意し必要に応じて声掛けを行っている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	一部の学校では月間予定表をいただいている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	0		現状情報共有はないが必要に応じて対応を検討していきます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	0	必要に応じて情報提供をさせていただいている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	0		現状はないが必要に応じて検討して参ります
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	2		地域で開催されるイベントなどに参加することで交流の機会を増やしていく
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1	泉区の連絡会に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	連絡帳や送迎時にその都度様子をお伝えしている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1		ペアレント・トレーニング等の知識がある職員がいない
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	運営規定・利用者負担等は契約時にご説明をさせていただいている	支援プログラムはHPに掲載させていただいている
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	日々こども達との会話の中から興味・関心等を聞き取り、意思の尊重を心掛けた支援を行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	半年ごとに個別面談を行い困り事などを伺いながら支援内容をご説明をさせていただき同意を得ている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	年に1回、秋祭りで交流の機会がある	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	ご相談に応じて迅速かつ適切に対応させていただいている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	お便り「おれんじだより」を発行している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	今後も十分に留意して参ります	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	状況に応じて絵カードを用いて視覚的な補助を行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2		現状、地域住民を招待できる行事の開催はないため今後検討が必要
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		各マニュアルについてご家族様へ周知発信をしていく必要がある
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	0	年2回の避難訓練を継続して行っていく	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	服薬やてんかん発作等は事前に聞き取りを行っている	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	食物アレルギーのある児童に関しては情報提供をいただいて安全面に配慮した対応を実施している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		避難訓練以外にも防犯訓練等も実施していく必要がある
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	HPに掲載させていただいている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットの事例が生じた際は原因の検証と再発防止策を検討し報告書を作成して全体で共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	年に2回の研修会を行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0			